

りゅーとぴあ音楽アーツ・マネジメント研修2018

8月3日(金)～6日(月)

- 対象** 1. 大学生
2. 公共ホール・劇場において、業務経験年数が5年未満の職員
- 目的** 1. 公共ホール・劇場の歴史的過程を把握し、現在の状況を生んでいる理由を考える。また、公共ホール・劇場に求められている役割の変遷と、それに対してどのようなアプローチ・工夫が実際に行われているのかを学ぶ。
2. 研修期間中に開催される2つの事業を通して、自主企画実施の現場でどのようなことが行われているのかを体験する。また、準フランチャイズ・オーケストラと公共ホールの関係について考える。
- 参加費用** 大学生: 研修費用は無料です(交通・宿泊、食事はご自身で手配、費用負担いただきます)。
社会人: 研修費用10,000円(この他に交通・宿泊、食事はご自身で手配、費用負担いただきます)。
※資料費、「帰ってきたホルンで奏でる紅白歌合戦」(オーケストラはキミのともだち(2公演))のチケット代は参加費用の中に含まれます(当日の役割によっては、客席で鑑賞できない場合があります)。
- 定員** 8人程度(先着順、申込締切6月30日)
- 申込方法** 次の事項をメール送信してください。7日以内に返信がない場合は、お問い合わせください。
①氏名、②住所、③電話番号、④メールアドレス(スマホ・PC)、⑤自分以外の緊急連絡先、⑥どうしてこの研修に参加しようと思ったか、その理由、⑦この研修で何を知りたいか
- 申込先** りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 事業企画部 音楽企画課 榎本広樹 h-enomoto@ryutopia.or.jp

カリキュラム 5月10日現在(都合により変更する場合があります) ※都合により全日程の参加ができない場合は、ご相談ください。

			時刻			会場	ゼミ	W.S.	公演 &準備	講座名	内容	備考	
				～									
3日	金		14:00	～	14:30			1		アイス・ブレイク			
			14:30	～	15:15			2		目覚ましディスカッション	お題は当日!		
			15:30	～	16:50	会議室	1			公共ホール概論	全国的に見れば、公共ホールはその投資額に比べて成果をあげていない。どうしてだと思う? 公共ホールの歴史、法律の変遷、社会的役割の変化をたどったあと、なぜ上手く運営されないのか、その原因を探ります。		
			17:00	～	19:00	CH 控室:会議室			1	帰ってきたホルン紅白 RH(場当たり)	準フランチャイズ・オーケストラ、東京交響楽団団員による特別企画の現場に入る。		
			19:00	～	19:30					休憩(軽食持参)			
			19:30	～	20:30	会議室	2			りゅーとぴあ概論その1 ～たった一つの	ソフト面についてのお話。 Noismと、りゅーとぴあ発。 3つのジュニア音楽教室 1コイン発祥の地 特に、プロ・オーケストラとの準フランチャイズ		
			20:40	～	21:30		3			「わくわく」から「キミとも」へ	理想と現実のはざままで ～ドライビング・モールのように		
4日	土		9:00	～	9:45			3		目覚ましディスカッション	お題は当日!		
			10:00	～	17:00	会議室			2	帰ってきたホルン紅白	10:00 RH ～昼食休憩(昼食持参) 13:30開場 14:00開演 服装:舞台裏担当 黒・黒 客席担当 スーツ 16:00終演 ～バラシ、翌日公演の準備		
			17:00	～						打ち上げ(番外ゼミ)	影ミッション オーケストラとホールの関係を垣間見る。		
5日	日		9:00	～	9:45	会議室		4		目覚ましディスカッション	お題は当日!		
			10:00	～	17:00	CH 控室:会議室			3	オーケストラはキミのともだち(本番)	9:00～公演準備 10:30～RH 11:00 開場 11:30 開演(1回目) 服装:スーツ 12:30 終演 ～準備 昼食休憩(昼食持参) 14:30 開場 15:00 開演 16:00 終演 ～バラシ		
			17:00	～	17:50	会議室			5	ミーティングその1	この2日間で、ホールと準フランチャイズ・オーケストラの関係をどのようにとらえたか。		
			18:00	～	20:30				6	ミーティングその2 (軽食持参)	あなたがりゅーとぴあのスタッフだったら、どんな企画を考える? 軽食を食べながら、考えてみましょう。		
6日	月		9:00	～	9:45			7		目覚ましディスカッション	お題は当日!		
			10:00	～	11:00		4			りゅーとぴあ概論その2	公共ホールの歴史の中で、りゅーとぴあの立ち位置を考えます。りゅーとぴあは特殊な事例ですが、それがなぜ特殊なのか、そしてそれが持つ意義について。ハード面と組織面。		
			11:10	～	12:30		5			アウトリーチの話	公共ホール業界におけるアウトリーチ概念の受容と展開 ～地域アーティスト活用の光と影		
			12:30	～	13:30	会議室				昼食休憩			
			13:30	～	14:30		6			りゅーとぴあに入って	「私はりゅーとぴあで、〇〇を見た!」 昨年9月に採用されたスタッフは、どんなことを感じたのか、赤裸々に語ります。		
			14:45	～	15:30				8		4日間の振り返り	4日間で何を発見し、何を感じ、何を考えたか、お互いに伝え合おう。	
			15:30	～	16:00				9		アンケート記入		